神戸常盤大学同窓会誌
ときわびと
No.30
2015年発行

会長
衛生技術科 12期生
本上 浩伸

中学時代の志望が建築士だったので、昨年、古民家鑑定士一級を取得しました。

その弾みで、第二種電気工事士も取得したまでは良かったけれど、さてさてこれからどうするか。資格を取得するだけでは現場でなんの役にもたたないのは百も承知。

ただ、資格のお陰で畑違いの様々な方々とお話ができるようになりました。これもまた楽しいですね。

さて、これから何をしようかな。

神戸常盤大学理事長
旭　次郎

大学は教職員の皆さんの頑張りで総てにおいて順調にいっております。

この二月からは理事長就任以来5つ目の学舎建設、2号館の改築工事に入っています。

在学生には1年間不便をかけますが来年度末には美しい学舎が完成する予定です。

私、個人としては極力避けてきた兵庫県私学総連合会会長を受けてしまい、益々多忙になりました。受けたからには目標を私学高校生の授業料無償化(保護者負担0円)と私学の募集定員の確保の二点に絞り、しっかり仕事をするつもりです。

神戸常盤大学学長
上田 國寛

私の冠句ノートから

春が来た
四方(よも)光る　生きるもの皆　歌をもつ
　　天地に充ち来る光に合わせ、自然は歌う生の讃歌。
園庭に光溢れて
　躍動す　音符はみだす　子らの声
　　芽吹きはじめた木々の下で、みんな元気よく歌います。
集団的自衛権の行くところ…?
　君知るや　不戦の誓い　風化して
　　この道いつか通ったことがあるような。

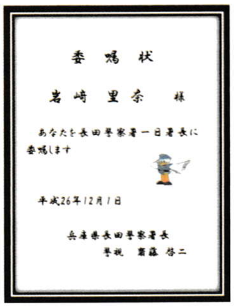
2号館建て替えのお知らせ

※体育館や講義、実習室としてお世話になりました本学2号館が、このたび建て替えられることになりました。つきましては母校のさらなる発展のために振込用紙を同封させていただきましたので、ご協力いただける方はご寄付をよろしくお願いいたします。(1口1,000円から)なお、2口以上の寄付金は、学校法人玉田学園教育研究環境整備資金として、控除の対象になります。

キャンパスレポート

教育学部こども教育学科3年の 岩﨑里奈さんが 長田警察署の「一日警察署長」に 任命されました。

齋藤署長から一日警察署長を委嘱される



委嘱状

岩崎里奈 様

あなたを長田警察署一日署長に委嘱します

平成26年12月1日

兵庫県長田警察署長
警視 齋藤 啓二

一日警察署長として、平成26年12月1日に長田警察署で行われた「年末特別警戒発隊式」に参加。

署員に対し、部隊視閲や通常点検ならびに訓示を行いました。

今後も長田区の安全・安心に繋がる活動を警察と連携して学生が行えるよう、本学は最大限バックアップしていきます。

装備品などの点検を行う「通常点検」の様子

署員に訓示を行う様子

学生による「復興のつどい」

学校法人玉田学園は、阪神・淡路大震災発生から20年の節目に、甚大な被害のあった神戸市長田区にある学校法人として、この大震災を乗り越えてきた経験と教訓を風化させることなく未来へ伝承していくために、学生企画による震災20年事業「阪神・淡路大震災　復興のつどい ～大震災から20年未来へのメッセージ～」を平成26年12月20日に行いました。

神戸新聞 2014年12月21日 日曜日 面名 広域 1 3 26ページ

震災の風化防ぐには 学生ら議論

神戸常盤大で「つどい」

阪神・淡路大震災の教訓継承をテーマに大学生が議論する「復興のつどい」が20日、神戸市長田区大谷町2の神戸常盤大学メーンホールで開かれた。

東日本大震災で被災した岩手県釜石市での炊き出し活動や、丹波市の豪雨災害被災地で復旧ボランティアに携わった学生13人が企画した。

つどいでは、サンテレビジョンの宮田英和取締役や神戸新聞社の林芳樹特別編集委員が登壇。「未来へのメッセージ」をテーマに、同大3年の斯波花織さん(21)＝神戸市垂水区、渡部大介さん(21)＝尼崎市＝と、震災の風化を防ぐ方法などを話し合った。

学生ら約400人を前に、宮田取締役と林特別編集委員は「防災や減災には想像力が大切」「もし災害があれば、次は皆が支える側に回って」などと強調。看護師を目指す渡部さんは「20年前にあった問題を繰り返さないように、普段から減災に思いを巡らせたい」と話していた。

（田中宏樹）

震災の記憶がない世代が、震災の継承について考えたつどい＝神戸常盤大学メーンホール

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

また、イベントの最後に旭理事長より「未来に向けての防災宣言」がなされました。

学校法人 玉田学園
未来に向けての防災宣言

阪神・淡路大震災から20年。甚大な被害のあった神戸市長田区にある学校法人として、この大震災を乗り越えてきた経験と教訓を風化させることなく、未来へ伝え続けなければなりません。このことを踏まえ学園として次のことを宣言します。

一. 「いのちの大切さ」を理解し、災害時には自らが自発的に行動できる人材の育成を目指します。

一. 建学の精神である「人間愛の教育」のもと、「地域に貢献する」という使命を果たすため、地域社会と連携し、防災力の向上を目指します。

一. 未来を担う学生・生徒の自主性を尊重し災害支援に資する活動を援助するとともに、その活動が広がっていくことを支援します。

平成26年12月20日
学校法人玉田学園 理事長
旭 次郎

■ 平成26年度 国家試験合格率

	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
臨床検査技師	84(86)	79(73)	94.0%(84.9%)	93.8%(81.2%)
看護師	83(71)	80(70)	96.4%(98.6%)	95.5%(95.2%)
看護師 通信課程	249(194)	156(139)	62.7%(71.7%)	90.0%(79.1%)
歯科衛生士	58(60)	58(60)	100%(100%)	95.9%(98.2%)

( )内は25年度実績

■ 平成26年度 就職状況(H27.3.31現在)

	卒業数	就職希望者	内定者数	内定率
医療検査学科	84(86)	84(86)	※80(79)	95.2%(97.9%)
看護学科	86(75)	86(74)	※※85(74)	98.8%(98.7%)
口腔保健学科	59(61)	58(61)	※※※54(60)	93.1%(98.4%)

※進学者5名含む　※※進学者1名含む　※※※進学者1名含む
( )内は25年度実績

海外からのつぶやき

ネパール研修を終えて

衛生技術科 3期生　富永 博夫

私は3年前に病院を退職し、様々な要職から退いた今、第二の人生を有意義で、生きがいのあるものにするために新たな目標探しをしている。それには違った観点から見つめ直すのが得策と考え、同窓会が行っているネパール交換研修生派遣制度に応募した。これは本学と姉妹提携を結んでいるネパール医科大学やKIST技術系大学において、自国の文化・習慣などを発表し合う相互の交流事業である。この研修に同行するにあたり、①医療現場と教育の現状②ネパールの学生達との交流③文化、風土と習慣④社会的環境⑤観光立国の現状と探訪などについて、私なりに自己研修を踏まえた目標を立てて望んだ。研修期間は平成26年12月19日～27日の9日間、参加者23名。ネパールは多民族国家であるゆえ、風俗習慣が異なり日本と違った非日常的な空間にいるような感覚を味わった。学生とはGeneration Gapを感じながらも、学科によって特色が有り、色々な面を垣間見ることができた。学生が将来、教育・医療現場に従事することに対して、大きな期待と小さな不安が交差したことも印象的であった。研修事業は長年にわたって定着してきているが、相互の友好的な関係と人間交流、教育や学術の向上への意欲の表れで更に継続、支援されることを望んでいる。

皆さん、お元気ですか？バングラデシュに行ってきました！

医療検査学科 准教授　柳田 潤一郎

先月（2015年2月）バングラデシュに行ってきました。神戸大の先生のご厚意で同行させていただきました。バングラデシュというと最近電力が不足し大規模な停電が起こったというニュースがありました。誰かが「晩暗いです」から「バングラ（イ）デス」と言うのだと揶揄していましたね。

観光に行く国でもなく、何となく人口が多く最貧国（ゴメンナサイ！）のイメージしかなく、毎年訪れているネパールに感じが似ているのかな、と漠然と思っていました。

これが、心地よく裏切られてしまいましたので、いくつか記録しておきましょう。

毎日、といっても4日間だけでしたが、ほぼ決まった時間にモスクの拡声器から、あのつんのめるようなコーランの声が聞こえてきます。おお、ここはイスラームの国なんだな、と改めて感じさせます。どこの食堂やレストランに行ってもビールはもちろん、アルコールを出す店は全く無し（きっとどこかにはあるのでしょうけど）。でも、どのレストランでも死ぬほど甘いデザートは必ずありました。ダッカ市内には高層ビルが多く（少し路地を入るとスラムのような地域もありましたが）、道路は整備され、比較的キレイな自動車が走っているし、何と2階建てのバスも走っていました。距離はまだ短いのですが高速道路も整備中。

車が大きな交差点で信号待ちをする、と、両サイドから人が現れ（子供も含めて）物売り、車の窓ふき、物乞いが始まりました。交差点には、何と、物乞い禁止！の道路標識まであるぞ！貧しい人々がいる反面もちろんリッチな人々も。レストランでは、

ガンジス河支流に架かる橋にて

物乞い禁止！の道路標識

えっ！高速道路？

華やかな結婚披露宴のお隣では子供の誕生日パーティが行われ着飾った子供達が、じいさん・ばあさんからプレゼントをもらっている。いやア、この対比、半端じゃないね。

比較的良いホテル（が、高い）に宿泊しました。エアコンはついているものの、温度は下がらない。外は30℃を越しているぞ。もうすでに蚊がケッコウ入っている。しまった！殺虫剤を買っておくべきだった。マラリアを媒介する蚊が飛んでいるかも！とその時、ピンポーン！ボーイさんだ。「スプレイします」、部屋の片隅から、天井、トイレまで、殺虫剤のスプレイサービスがありました。

今回はダッカ市内だけの訪問でしたが、次は、地方都市や農村部が楽しみです。

えっ！また行こうとしているの!?

ときわびとのつぶやき

衛生技術科 26期生　上田 昌代

卒業後、企業に就職し2年弱で退職、その後縁あって豊中の病院に就職しました。実家から通勤片道約2時間…2ヶ月で挫折して初の一人暮らしをすることになりました。寂しい〜と思っていると、職場の先輩が飲みに連れて行ってくれ励ましてくれたり、出産後は子育てに悩んでいると同僚が相談にのってくれたりと色々と助けて頂き、とても恵まれた楽しい職場です。しかし17年目の今年長男の小学校入学を機に退職することにしました。いろいろな出会いがあり、貴重な時間を過ごせた職場にはたいへん感謝しています。これからも、新しい出会いを大切に過ごして行きたいとおもいます。

看護学科 3期生　黒山 喜

夢だった看護師として働き出してもうすぐ1年が経とうとしています。社会人になってもまだまだ勉強の日々。まだまだ知識不足だったり、慣れない事も多く、心が折れそうなことも少なくないですが、優しい先輩方に厳しく御指導をいただきながら毎日必死に看護を行っています。

4年間ほぼ毎日顔を合わせ、苦楽を共にしていた同級生たちともなかなか会えなくなり、寂しく思う事もありますが、次に会える時には、みんなで胸を張って立派な看護師になったと言えるよう、日々頑張っていきたいと思います。

衛生技術科 25期生　坂野 桂（旧姓：藤井）

神戸でメトロポリタン美術館展が開催されていました。常盤に在学中、皆の心配をよそに初めての海外一人旅で念願のエジプトを訪れ、素晴らしい経験をしたことを思い出しました。エジプト展を見ていると、学生時代の懐かしい記憶が蘇ってきます。職場に置いてある私のエジプトコレクションは、元気の源です。

私の最近ハマっていること

医療検査学科 4期生　濱武 周平

昨年度から県立淡路医療センターに勤務しています、濱武周平です。最近の趣味は、大学の同期と各地へ旅行に行くことです。今年は、城崎温泉、伊勢神宮、九州巡り、下呂温泉へ行きました。これからも時間を有効利用して、全国津々浦々の旅を満喫したいと思います。

ひめじんのお気に入りの場所

衛生技術科 27期生　永谷 たみ（旧姓：長谷川）

平成の大修理で，白鷺城の名にふさわしく，青空に映える真っ白にお色直しを終えた姫路城。

町並みは様変わりしましたが，子どもたちと遊びに行く“シロトピア記念公園”からは，私が子供の頃に見たのと同じ，原生林と天守閣が望めるとっておきの場所です。

幼児教育科 28期　佐野 志麻（旧姓：池谷）

保育園に勤務の後、転職して会社員となり15年が経ちました。前回の「ときわびと」で皆様のご様子を拝見し、よい刺激をいただきました。仕事も趣味（最近はワカサギ釣り）も楽しんで過ごしていきたいと思います！

衛生技術科 31期生　竹中 美里（旧姓：山口）

私は今、育児奮闘中の働くママをして2年。休みなくやってくる家事＆育児で『男女平等』なんて嘘だ！と思う事が多々あります（笑）。しかし、楽しそうな娘を見ると疲れが吹き飛びますね。女性は環境変化が大きく、働きたくても就職先がない人も多いなか、私は妊娠中に転職しました。この時に『資格は身を助ける』と感じました。検査技師だけではなく、さらに多くの資格や技術を習得してきた甲斐があってか、希望に沿った勤務体制の職場に就く事が出来ました。仕事と家庭の両立はかなりハードワークですが、これからも更に新しい技術習得もチャレンジし続けていこうと思います。

夫の協力と、娘の笑顔を糧に♪

幼児教育科 39期生　小林 祐未（旧姓：中間）

幼児教育科を卒業後、赤穂市の公立保育所に就職して9年目となりました。その間2回の人事異動も経験し、様々な保育所、たくさんの子ども達と楽しい日々を過ごしてきました。

子ども達との関わりに悩み、なかなか理解できないことがたくさんありましたが、昨年結婚・出産を経て私も母親となり子育てを経験していく中で『子どもの思い』や『子を思う親の気持ち』がより一層わかるようになった気がします。我が子って本当に可愛いんですね!!（笑）わからないことだらけの毎日ですが、楽しい子育てライフを満喫しつつ、一年後職場に復帰したときにはその経験が活かせる素敵な保育士になれるよう頑張りたいと思います。

衛生技術科 11期生　芦田 英之

常盤大学は1万人以上の卒業生を輩出されたと聞いております。多くの分野で活躍されておられます諸先輩、同僚、後輩、学校職員の方々にあらためて、敬意をもって御礼と感謝の気持ちです。

これから卒業される皆様に一言を添えておきます。常盤を卒業した事を誇りに思い意気揚々と頑張って下さい。

でも、人生色々と悩みも出てくると思います。そんな時は、「ときわびと」を思い出し、一人で悩まず同じ学び舎で学んだ仲間と一緒に飲んで・食べて・ストレス発散しよう!(どや!!)学会会場や、常盤の同窓会で…出逢えば…お気軽に声をかけて下さいネ。

To be happy like this, everyday, forever

衛生技術科31期生　吉田 奈緒(旧姓:佐久本)

久しぶりに会った同期生の子から、「ときわびとに載せる近況を書いて」と言われて、ふと振り返ってみると、常盤を卒業してからもう15年程も経ってるんだ〜、とちょっと驚きました。

あっという間の月日でした。それほど、がむしゃらに濃厚な毎日を過ごしていると思います。

卒業してすぐには就職できず、初めてパートとして決まった仕事は、在学中大嫌いと言ってもいいくらい嫌いだった病理でした。本当に苦手で嫌いだったんですが、1年程の期間だし、と思って始めてみるとすごくやりがいがあるし、面白い。意外にも私には合ってるかも、と思えるほど現場で学ぶことは楽しかったです。やってみないとわからないものです。

その後も職場は転々としていったんですが、ずっと病理を続けました。そしてご縁があって今の職場に就職し、たくさんの先輩方に教えていただいて細胞検査士の資格までとることが出来ました。

2013年の出産後、産休育休を経て昨年復帰し、現在は仕事と育児と目まぐるしい毎日を送っています。「子供がいるから仕方がない。出来ない」と思われたくないし、思いたくないので、職場の方々にはたくさんのご迷惑をおかけしていますが、私のできる限りの事をやっているつもりです。病理の仕事も、細胞検査士としてもどんどんスキルアップしていきたいです。

これからも、やってもらって当たり前という態度にならないよう、感謝の気持ちを忘れずに、日々職場の皆さんと協力し合って仕事をしていきたいな、と思っています。

同期会のコーナー

25期、26期、27期、28期同期会のご案内

卒業後約20年が経つのを機に、今年の6月に25・26・27・28期同窓会を下記の要領で開催します。今まで一度も小学校、中学校、高等学校の同窓会に参加したことがなく、お声もかかったこともありません。実家の住所もかわっておらず今も生まれ育った町、妙法寺に住んでいます。仕事も神戸の会社に勤めていて、結構、見付けてもらいやすいハズなのに…。ですので、自ら幹事をして同窓会することにしてみましたが、殆ど口コミのお声がけになってます。いろいろと行き届かないところもあるかと思いますが、久しぶりにみんなで集まってみましょう! 是非、ご参加下さい。宜しくお願い致します。

日　時:平成27年6月28日(日)13時〜
(12時受付開始)
会　場:神戸常盤大学ハローホール
対　象:25期、26期、27期、28期の全学科卒業生
会　費:3000円

衛生技術科 26期生　利根川 潤

追悼の会のご案内

皆さんお元気でしょうか?

私は和歌山県の白浜町で、保育士として充実した日々を過ごしています。6月に開催される同期会を今から心待ちにしております。

さて、阪神淡路大震災から20年の節目となる今年、幼児教育科27期生有志では、震災で亡くなられた同期生の奥田光恵さんのお墓参りをするべく計画を進めておりました。しかし残念ながらお墓の場所がわからない状況です。お墓参りは叶いませんが、長い間、気になったままという方々もこの機会に集い、皆で一緒に奥田さんのことを思い出しませんか?

日　時:平成27年5月17日(日)午前10時30分〜
会　場:慰霊と復興のモニュメント
(神戸市役所南側 東遊園地内)

幼児教育科 27期生　上田 聖也

衛生技術科11期生のみなさまへ

50+○歳になって、住居を海の街明石市から山の街豊能郡へ、職場も中小規模民間病院から都市の大規模病院へ移しました。友人たちはpositive challengerといいますが、私としてはdangerous challengerと思っています。ヤバイヤバイ! 守りに入る年頃なのに私って…。娘たちは、「母さんはちょっとかわってる、けど励みになるわ〜。」と放任してくれています。こんな私を受け入れてくれた職場の皆さん、ありがとう。心機一転がんばってます。

さてM科11期のみなさん、同期会をしませんか? 開催に向けて、お手伝い頂ける方を募集中です。同窓会ホームページよりメールにてご連絡ください。よろしくお願いします。

衛生技術科 11期生　金藤 富子(旧姓:竹内)

支部だより

北海道支部　支部長 衛生技術科 6期生　宮田 修

衛生技術科1期生の竹内道雄先輩から、平成22年に支部長を引き継ぎ4年目となります。北海道支部は青森県の会員も含め15名と少人数ですが、連絡先不明の会員が1名いるのは残念なことです。

これまでの活動としては、「北海道支部の集い」、会報「きたかぜ」(3号)の発行のほか、「ときわびと」への支部長だよりの投稿です。会員との交流は年1回発行の会報「きたかぜ」を通じてとなります。ですから会報の内容を充実するため、投稿依頼をして前回から数名の近況報告を掲載させていただいております。

さて、強烈なショックに襲われた「阪神大震災」から20年になりました。震災当時、神戸と近郊の電話連絡がし難かったため、同期生の安否確認と常盤の状況は、私と同期生の兵庫県氷上に住む友人、さらに沖縄県那覇の友人が情報のやりとりをしていました。テレビでは震災直後からの火災の発生がさらに悲惨さを加え、消火の遅れにやきもきしたものです。震災被害に遭われた同窓生は、さぞ辛い思いをしたことでしょう。心よりお見舞い申し上げます。

学生時代から育んだ「常盤の絆」はいつになっても深いものと思っております。「ときわびと」を通じ、いつまでもその輪が強く広がることを祈念いたします。

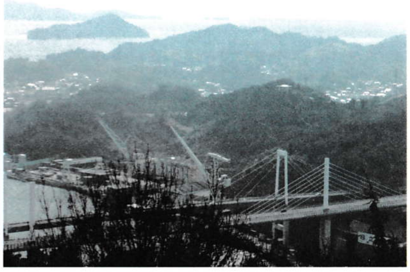
写真は自宅庭に造った「かまくら(雪洞)」で楽しむ孫です。

中国支部　支部長 衛生技術科 2期生　酒井 啓子

私が住んでいる広島県尾道市は寺の町、坂の町と言われます。観光案内に旧尾道市内のお寺や神社を結ぶ全長2kmの石畳のみちを歩く3時間の「古寺めぐりコース」や、宗派を超えたお寺が縁を結び企画された「尾道七佛めぐり」などがあり、古寺めぐりコースには30のお寺や神社が並んでいます。そのコースを体験された方は寺の町、坂の町を実感されるでしょう。

その中の一つ浄土寺は616年聖徳太子の創建、足利尊氏が九州平定や湊川の戦いの際、戦勝祈願をした寺としても有名です。母校筒湯小学校(廃校)が浄土寺のすぐ近くにあったので、よく遊びに行きました。

先日展望台から私が撮った写真は、しまなみ海道と向島や瀬戸内の島々ですが、尾道を代表する風景とは少し違った眺めになりました。尾道から今治を結ぶ「しまなみ海道」に続き、3月22日「中国やまなみ街道」中国縦断自動車道尾道松江線が全線開通します。また「尾道水道周辺の旧尾道市街地と対岸の向島地区」が、日本遺産に申請されました。



中部支部　支部長 衛生技術科 5期生　重屋 志啓盛

衛生技術科5期生の重屋です。神戸常盤大学同窓会中部支部長とは名ばかりで、具体的な活動実績は有りません。今春で卒業後42年を迎えますが、在学中の楽しかったことをいまだ記憶のなかに鮮明です。特に同期生の方々との思い出は認知症等にならない限り生涯忘れないと思います。例えば武庫川堤防でのマラソン大会、ワンダーフォーゲル・ユースホステルクラブ員と行った小豆島や姫路の雪彦峰山・ガード下での飲み会、マイクロバスを借りての海水浴、下宿者同士の行き来、須磨の海浜公園など思い出いっぱいです。震災で市街地の状況は変わってしまいましたが、板宿や西代、常盤までの坂道(途中の喫茶店のカレーも良かった)、学食の井上さん(確か井上さんと記憶、間違えていたら済みません。)の卵丼ぶり(値段は1杯100円だったような)など、とにかく実に楽しい青春時代でした。

写真は、私の居住地での地区イベント「しらやま冬物語」で地区壮年会が担当している振る舞い手打ちソバ作りの作業風景です。福井ではシンプルなおろしソバが好まれ、ソバにだしつゆ、大根おろし、かつお節、きざみネギ、一味を好みでトッピングし冷たい状態で食べます。もちろん暖かいソバも各種有ります。ちなみに自分は現場監督と写真撮影担当を兼ねていたので写っていません。近況として私事ですが、産休・育休要員として再び臨床検査業務に携わっております。

東北・関東支部　支部長 衛生技術科 12期生　田中 文

五十歳半ばになって定年を意識するようになり、第二の人生をそろそろ考えなければいけないな、などと思っていましたが、ここにきて、検査技師として大きな新しい流れが押し寄せ奮起しております。

まず一つ目は、平成27年4月1日から臨床検査技師の業務範囲が拡大する事です。検査のための検体採取に加え味覚検査及び嗅覚検査が新たに加わるということで、すでにそのための指定講習会も開始されています。

もう一つは遺伝子検査の流れがとうとう自分の仕事にも押し寄せてきた事です。私の勤務先は微生物学的検査を中心におこなっている衛生検査所ですが、ここ数年の間にこの微生物学的検査にどんどん遺伝子検査が導入されてきました。培養に何日もかかっていた細菌検査も遺伝子検査を導入したことで早ければ数時間で結果がわかるようになってきました。遺伝子検査の機器もどんどん増え、今やウイルス検査等も含め遺伝子検査が業務の大半となっています。

新しい検査方法が次々と出てくる中でその技術の理解と吸収に苦労し、また、法令改正による技師の新たな任務を自分もしっかりと身に着けられるだろうかと心配しつつ、少々ぼけてきた頭を引き締めてがんばっております。

神戸から離れた支部ではありますが、このような技術の情報交換を含めた同窓会員の交流が実現できるよう努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

九州支部　支部長 衛生技術科 2期生　末吉 ひろ子

鹿児島の薩摩半島に砂むし温泉で有名な指宿という市があります。温泉のほかにも、一年で一番早い毎年1月の第2日曜日に開催される菜の花マラソンがあります。5キロからフルマラソンまでいろんなコースがあり、全国からの多数の参加者でにぎわいます。沿道には菜の花が咲き乱れ、また地元の方々がいろいろおもてなしして選手たちに大変喜ばれています。

それから薩摩富士と呼ばれている開聞岳や日本最南端の駅西大山駅（無人駅）、こちらも人気があります。

また指宿の先、南九州市に釜蓋神社と言う所があります。ここはサッカーの中村俊輔選手や女子の澤選手をはじめ多くのスポーツ選手や芸能人たちが参拝し、ご利益を報告したことで有名になったパワースポットです。ここのお参りの方法が直径30cmほどの木造りの釜蓋を頭の上にのせて鳥居から賽銭箱まで手を使わず歩いて参拝するのです。又、境内から3mしたの岩場にあるお釜めがけて500円玉ほどの素焼きの釜蓋をなげて見事お釜に入ると願いが叶うと言う願掛けもあります。

他にもいろいろ見学・見物する所があります。ぜひ遊びにいらしてください。

平成27年度神戸常盤大学同窓会総会のご案内

平成27年度同窓会総会を右記の要領で開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。
総会終了後、懇親会を用意しております。

日　時：平成27年6月28日(日)午前11時～
会　場：神戸常盤大学ハローホール

平成26年度 神戸常盤大学 同窓会 収支報告書

1.一般会計

■ 収入の部　　平成27年3月31日

		平成26年度予算	平成26年度決算	差引額	備　考
前年度繰越金		7,414,753	7,414,753	0	
会費収入	同窓会会費	7,300,000	7,238,880	-61,120	2万円×357名+通信生10 名
	受取利息	4,000	2,016	-1,984	
雑収入		0	69,015	69,015	
収入合計		14,718,753	14,724,664	5,911	

■ 支出の部

		平成26年度予算	平成26年度決算	差引額	備　考
本部費	小　計	4,600,000	2,920,814	1,679,186	
	会議費	300,000	166,947	133,053	御弁当等
	総会費	300,000	165,915	134,085	
	旅費交通費	500,000	217,980	282,020	交通費
	通信運搬費	250,000	187,282	62,718	役員通信経費含む
	印刷製本費	100,000	0	100,000	
	事務消耗品費	100,000	87,357	12,643	事務用品、トナー代等
	交際費	650,000	458,880	191,120	
	諸謝金	600,000	469,915	130,085	事務局員給与等
	地域福祉活動費	200,000	60,844	139,156	オープンキャンパス・大学祭等
	情報通信網構築費	100,000	51,720	48,280	
	名簿整備費	1,000,000	809,414	190,586	クラス会助成、ときわびと発行費
	福利慶弔費	100,000	5,604	94,396	弔電等
	備品修繕費	50,000	55,944	-5,944	
	会費返金費	300,000	170,000	130,000	
	雑費	20,000	355	19,645	お茶等
	予備費	30,000	12,657	17,343	水田 亘基金へ繰り入れ
支部運営費	小　計	500,000	1,958	498,042	
	会議費	20,000	400	19,600	
	旅費交通費	400,000	0	400,000	
	通信運搬費	60,000	1,558	58,442	
	雑費	20,000	0	20,000	
補助事業	小　計	2,200,000	1,947,166	252,834	
	国際交流事業費	1,000,000	747,166	252,834	神戸常盤大学へ
	地域交流事業費	500,000	500,000	0	神戸常盤大学へ
	育英資金奨励金	500,000	500,000	0	4名
	大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	小　計	400,000	400,000	0	
	記念事業積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
	備品購入積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
定期預金		5,000,000	5,000,000	0	JA兵庫六甲
支出合計		12,700,000	10,269,938	2,430,062	

14,724,664-10,269,938=4,454,726
平成27年度へ繰越金　¥4,454,726

平成27年度 神戸常盤大学 同窓会 一般会計予算案

1.一般会計

■ 収入の部　　平成27年4月1日

		平成26年度予算	平成27年度予算	差引額	備　考
前年度繰越金		7,415,483	4,454,726	(2,960,757)	
会費収入	同窓会会費	7,300,000	7,300,000	0	2万円×通学生+通信生
	受取利息	4,000	2,000	(2,000)	
雑収入		0	0	0	
収入合計		14,719,483	11,756,726	(2,962,757)	

■ 支出の部

		平成26年度予算	平成27年度予算	差引額	備　考
本部費	小　計	4,600,000	4,700,000	100,000	
	会議費	300,000	300,000	0	御弁当等
	総会費	300,000	300,000	0	
	旅費交通費	500,000	500,000	0	交通費
	通信運搬費	250,000	250,000	0	役員通信経費含む
	印刷製本費	100,000	100,000	0	
	事務消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品、トナー代等
	交際費	650,000	750,000	100,000	
	諸謝金	600,000	600,000	0	事務局員給与等
	地域福祉活動費	200,000	200,000	0	オープンキャンパス・大学祭等
	情報通信網構築費	100,000	100,000	0	
	名簿整備・機関紙発行費	1,000,000	1,000,000	0	クラス会助成、ときわびと発行費
	福利慶弔費	100,000	100,000	0	弔電等
	備品修繕費	50,000	50,000	0	
	会費返金費	300,000	300,000	0	
	雑費	20,000	20,000	0	お茶等
	予備費	30,000	30,000	0	
支部運営費	小　計	500,000	500,000	0	
	会議費	20,000	20,000	0	
	旅費交通費	400,000	400,000	0	
	通信運搬費	60,000	60,000	0	
	雑費	20,000	20,000	0	
補助事業	小　計	2,200,000	1,700,000	(500,000)	
	国際交流事業費	1,000,000	500,000	(500,000)	
	地域交流事業費	500,000	500,000	0	
	育英資金奨励金	500,000	500,000	0	
	大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	小　計	400,000	400,000	0	
	記念事業積立	200,000	200,000	0	
	備品購入積立	200,000	200,000	0	
定期預金		5,000,000	0	(5,000,000)	
支出合計		12,700,000	7,200,000	(5,500,000)	
次年度繰越金		2,019,483	4,547,720		

平成27年度特別会計等の詳細につきましては、総会終了後にホームページをご参照ください。

編集後記

先日合格した神戸学検定中級試験の勉強中に、神戸がボウリングの発祥ということを初めて知りました。東遊園地にこんなモニュメントもあります。半世紀以上神戸に住んでいながら、まだまだ知らない事がいっぱいあることを痛感している今日この頃です。さて、同窓会は同期会開催のお手伝いを事業計画の1つに挙げておりますが、その記念すべき最初の事案が6月の総会と同日に実現します。同期会をきっかけに母校との繋がりを再認識すると同時に、同窓会活動にも興味を持っていただければ幸いです。久々に同期で集まりたいと思っておられる方、是非事務局までご一報ください。(N記)

〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2
神戸常盤大学内
TEL/FAX (078) 642-0625
E-Mail : dousou@kobe-tokiwa.ac.jp

同窓会ホームページアドレス
http://www.tokiwabito.com/
神戸常盤大学ホームページアドレス
http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/

発行所／神戸常盤大学同窓会　　責任者／本上 浩伸　　2015.3.31 (第30号)